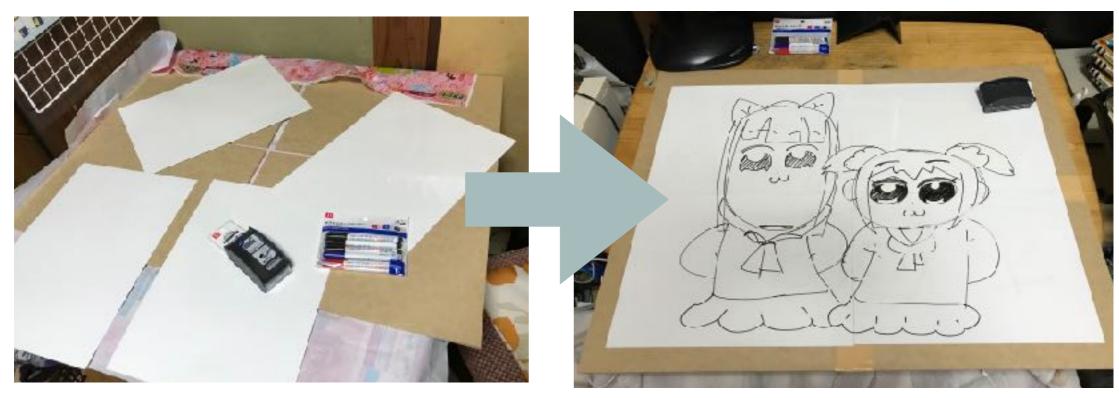


レトロゲームを 作ってみようの会

九州工業大学情報工学部 ALSA 吉田信将

自己紹介

- ➤ 吉田信将
 - ➤ 知能3年
 - > ALSA
 - ➤ 最近ホワイトボードを作りました
 - ➤ 800円で作った

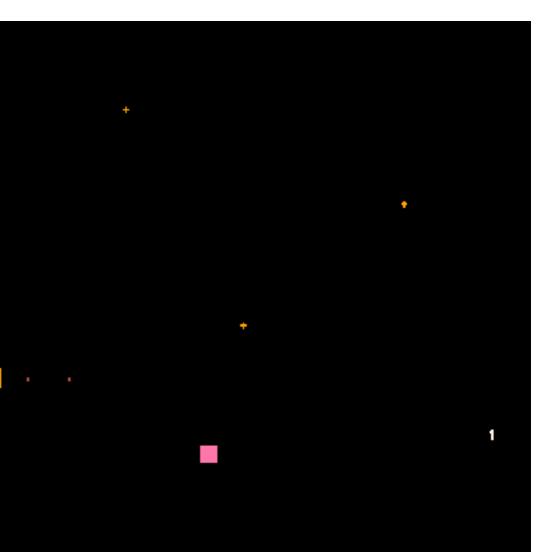


勉強会のめあて

➤ Pyxelでこんなの作れます。やってみよう



https://github.com/kitao/pyxel/blob/master/README.ja.mdより引用



- ▶ きっと、作ってみて初めてわかることってある…
- ➤ ともかく作ってみよう!

全体のながれ

- 1. Pyxelの環境設定 …10分
- 2. Pyxelのチュートリアル …15分
- 3. 作りたいものを考えてみる…15分
- 4. 作ってみる …40分
- 5. 進捗報告 …10分

環境設定

この章について

早速Pyxelでなんかやってみよう! と言いたいところですが、まずは環境を作らないと始められません。

ここでは、Pyxelの環境構築を行います (もうやってるぜって人は聞き流してください)。

環境設定

- ➤ 右のQRコードから、PyxelのGithubに 飛んでください
 - ➤ Mac, windows, Linuxそれぞれインストール方法が書いてあります

▶ わからない人は、スタッフに聞いてく ださい。サポートします



チュートリアル

この章について

Pyxelの動いている例はいくつかお見せしましたが、「じゃあどーやって動くの?」みたいなところは放って置いたまま話してきました。

ここで、その疑問を解消して実際にプログラムを作っ て遊ぶ練習をします。

コードを動かしてみる

- ▶ このリンク → にコードを用意しました
- ➤ もしくは、gitで"104104104"というアカウントの"PyxelSimpleCode"を見てください
 - ➤ とりあえず動かしてみてください
 - ▶ 人力コピペでも、普通にコピペでも構 いません



コードをざっと紹介します

```
№ Pyxelのチュートリアル
     import pyxel
     class App:
        def __init__(self):
             pyxel.init(160, 120)
             self.x = 10
 6
             self.y = 10
             pyxel.run(self.update, self.draw)
         def_update(self):
10
             self.x = self.x
11
             self.y = self.y
12
13
        def draw(self):
14
15
            pyxel.cls(0)
             pyxel.rect(self.x, self.y, self.x+60, self.y+60, 9)
16
17
```

App()

18



コードを置いているリンク

書きながら

では、ここで問題です

- ➤ この四角を動かすには、どうするとよいでしょうか?
 - ➤ イメージ図



- ➤ 完成したら、端にぶつかったら跳ね返るなども書いてみてください
- ▶ 色を変える、まるを書く、マウスの位置を使う、ボタン操作など、Pyxelの機能一覧 →



(Pyxelのインストール に使ったPyxelのGitの 公式ページです)

せっかく作ったので、ちょっと発表

- ▶ 1人持ち時間1分で、どんなプログラムを作ったか、共有して みましょう
 - ➤ 知らなかった機能があるかも
 - ➤ 思いつかなかった組み合わせ方があるかも
 - ➤ Pythonの便利な書き方を知ってる人がいるかも

作りたいものを考えてみる

この章について

チュートリアルをやってみて、色々と思いついたこと などあるかと思います

一方、このイベントに参加する前に、こんなゲーム 作ってみたいなぁと考えていたものがあるかもしれま せん。

この章で、その二つをうまくまとめて、ゲームをつく る準備をします。

まず、Pyxelで何ができそうか考えてみよう

- ➤ まず、Pyxelで何ができそうか、箇条書きでいいので、紙に書き出してみましょう
 - ➤ さっき試したこと
 - ➤ 試してないけど面白そうな機能
 - ➤ 同じ島の人に聞いた機能
 - ➤ 書いてるうちに思いついた機能

➤ とりあえず、3分くらい待ちます

組み合わせて、ゲームを考えよう

- ▶ さっき紙に書きだした要素を組み合わせて、ゲームを考えて みましょう
 - ➤ 勉強会に来る前に想像していたゲームとは、全然違うゲームができるかも
 - ➤ 作りたいゲームがはっきりある人も、作りたいゲームに対して、Pyxelの機能をどう組み合わせれば良いかわかるかも
 - ▶ 今日の話と、以前から考えていたことを組み合わせて、サイコーな新しいアイデアを思いついたなら、ぜひそれを使ってみよう
- ➤ とりあえず5分待ちます

アイデアを共有してみよう

- ➤ 実際にコードを書いてゲームを作る前に、
 - ➤ どんなPyxelの機能を使って
 - ➤ どんなゲームを作りたいのか
 - ➤ 今日(40分間)でどのくらい作りたいか
- ▶ ホワイトボードに書きながら班の中で共有してみましょう!

- ➤ ここでも、何か新しいことを思いついたら、ぜひメモをとってゲームに生かしてください
- ▶ 1人1分で行きます

1F5763

この章について

作りたいものもまとまったので、早速作り始めようと 思います。

1人で集中する必要はないので、ぜひ、互いに相談しながら進めてください

が、その前に、ちょっと吉田からお話をします。

作りたいものは変わるかもしれない

➤ 先程、今日の作業を宣言したので、宣言通りのものを作らなければいけない気がするかもしれない

➤ ですが、途中で作りたいものを変えても一向構いません

▶ 作っているうちに作りたいものがかわることはよくあります

主催者の場合

- ▶ 最初、左の図みたいなゲームを作りたかった
- ➤ だんだん改造が増えてきて、右になった



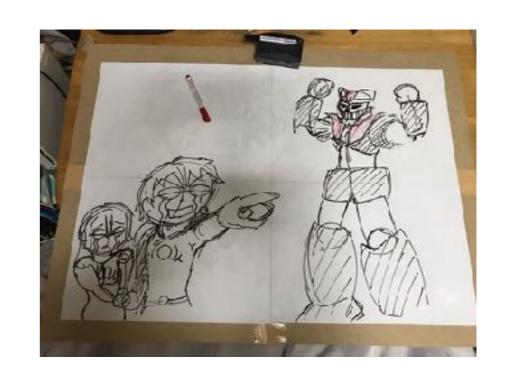


https://www.nintendo.co.jp/ds/a2dj/minigame/index.html より引用

作りたいものは途中で変わっていい

- ➤ チュートリアルや、Pyxelの機能を書きだしたりするうちに、 作りたいものは変わったかもしれません
- ➤ コードを書いている最中にも変わるかと思います

- ➤ 新しいことを知る前と、知った後で、考えが変わるのは自然
 - ➤ でかいホワイトボードの楽しさを 知ったら、巨大口ボ描きたくなっ たの図 →



作業はじめます

➤ 40分 やります

➤ 困ったら、近くの人のコード覗き込んだりするといいかも

進步報告

この章について

作ってみましたが、おそらく完成には遠く届いていないでしょう。

途中でも構わないので、どんなものを作ったのか友達 と共有してみましょう。

言葉にすることでPyxelの使い方を整理することができます。また、人のコードは新しいアイデアのヒントにもなります。

話してみよう

➤ 島内で、1人1分程度で報告しあってみてください

- ➤ アドバイス
 - ➤ 先程ホワイトボードに書いた目標と、今できているものを 比べながら話すと、面白いかも
 - ► 「どのくらい達成できた」
 - ► 「ここが変わった」
 - **>** ····

今日のイベントで 伝えたかったこと

作ってみて初めてわかることってある

- ➤ 作業してみて、途中で作りたいものが変わった人もいるかも しれません
 - ➤ Pyxelゲームやチュートリアルを見てひらめいた
 - ➤ 人のゲームのアイデアを聞いて取り入れてみた
 - ➤ コードを書く中で、別のものを思いついた

➤ 「ものを作る中でもっといいアイデアを思いつく」ような経験を参加者にしてもらうのが、我々の意図でした

ものを作りながら、アイデアを磨こう

- ➤ 最初から完璧なアイデアなんてない
 - ➤ 例) ライト兄弟

➤ 実際に作業を進める中で徐々に、修正や別のアイデアを付け 足して、アイデアをよりよくすることになる

➤ 何はともあれ楽しいし

まとめ:アイデアを徐々に修正しよう

- ➤ 作りながらアイデアを修正して、よりよいアイデアにしよう
 - ▶ 作業してみて、途中で作りたいものが変わった人もいるかもしれません
 - ➤ そういう体験ができる勉強会として、この場を設計しました
- ➤ 修正を繰り返して段々と形を整えて、よいアイデアが生まれた 例は多い

最後に:もくもく会の紹介

▶ 今日のイベントと似た雰囲気で 作業したい方

➤ もくもく会というものをALSA が行うので、よかったらきてく ださい

一緒にもくもくしませんか?

20の水曜放課後は ALSAのもくもく会!

ALSAのもくもく会は、みんなでもくもく頑張ったあとに 進捗を共有する集まりです。

最近挑戦している自作ゲーム、開発中のアプリケーション、勉強中のプログラミングなど、 頑張っていること作問いて欲しいものがある皆さん、ALSAのもくもく会に参加しません か?ALSAのもくもく会です。それぞれが目標を決め、時間を決めてもくもく頑張ったると に、他の参加者に向けて自分の進捗を話します。みんなでつればらっと妙るし、一緒に頑 張っている他の人のいるんな進捗も聞くことがでまます!

10分 今日のもくもく会の目標を決めて、 参加者に宣言します。



大まかでいいので目標を立てましょう。この目標はホソイトボードに残しくおきます。

30分 もくもくタイム①

もくもく作業しましょう。 内容に特に制限はありませんが、 進捗を発表できるものにしてください。



5分休憩

もくもくタイム②

10分 他の参加者に進捗を報告しましょう。

成果が出てなくても構いませんので、今日ドッたことを発表しましょう。

- 7/03(水) 18:00~19:40(終了時間は変更の可能性あり)
- 7/10(水) MILAiSにて
- 7/17(水) 途中参加も0K!お気軽におこしください!

飯塚ALSA

ピアチュータリングもあります

1/1

2019 年度 2Q 飯塚 ALSA

ピアチュータリング対応時間

2019年06月03日(月)現在

		月	火	水	木	金
	2限 10:30~12:00					
ビア・チュータリング	昼休み					
	3限 13:00 ~ 14:30					
	4限 14:40 ~ 16:10			ALSA スタッフ		
	5限 16:20 ~ 17:50			対応時間		

- ※ 授業調整期間などによる特別時間割の際は、実際の曜日ではなく、その時間割に対応した曜日のシフトを実施します。
- ※ LC が混雑している場合は、MILAIS 等で対応を行う可能性があります。その際には、LC にお知らせを配置します。

九州工業大学情報工学部 ALSA

最後に:競プロ勉強会やります

- ▶ 月一で競プロ勉強会やることになりました
 - ➤ 7月は、7/18(木)にやります
 - ➤ よかったら来てね

ALSAはバイト募集してます

➤ こういうイベントに参加して得るものもいろいろある

- ➤ しかし、開催する側に回ると、もっと多くのものを学べる
 - ▶ 今持っている能力だけが問題なのではなく、働きながらたくさんのことを学んで成長することを期待している

▶ 興味がある人は、スタッフに声かけてね

アンケートにご協力をお願いします

➤ 参加者人数の把握 & 今後のイベントの参考にするため、アンケートに協力をお願いします。

